



# 東京女子医科大学病院 内科専門研修プログラム 説明会



日時: 2021年7月10日 (土) 14:00~15:30

- ◆ 第一部: プログラム全体および各内科研修の説明
  - ◆ 第二部: 現役内科専攻医を交えた座談会・質疑応答
- 参加方法: WEBまたは現地 (本学彌生記念教育棟3階)  
※詳細は、QRコードまたは下記URLからご参照ください

URL: <http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/iryorensi/entrance-info.html>



# 東京女子医科大学病院 内科専門研修プログラム説明会

## プログラムの概要

プログラム統括責任者 川名 正敏

## 概要

- 東京女子医科大学病院を基幹施設として、首都医療圏を中心とした当院関連病院を連携施設として内科専門研修を行います。
- 研修期間は、基本的には3年間ですが、4年間コースも設定しています。
- 2022年度募集定員(東京都のシーリングによる)
  - 22名 通常枠 16名(連携施設での研修1年以上)
  - 6名 連携プログラム枠 6名(連携施設での研修1.5年以上)
- 2022年4月より内科専門研修プログラム専攻医(以下専攻医)として研修を開始し、学内では「後期研修医」として各科に所属します。

## 東京女子医科大学病院



令和元年(1日平均)  
外来患者数:  
3780人  
入院患者数:  
964人

許可病床数 1,193床  
(一般:1,147床、精神:46床)

職員数(令和3年4月現在)  
医師 859名  
看護師 1,195名  
その他 687名  
合計 2,741名



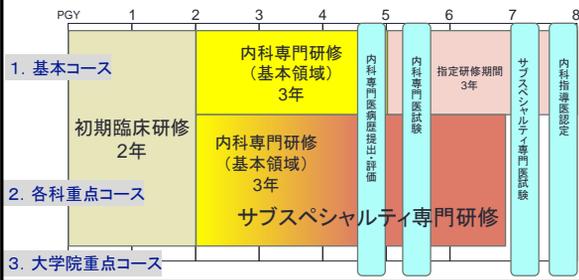
## 東京女子医科大学病院内の内科部門

- 血液内科
- 化学療法・緩和ケア科
- 高血圧・内分泌内科
- 総合内科・総合診療科
- 糖尿病・代謝内科
- 腎臓内科
- 感染症科
- 血液浄化療法科
- 集中治療科
- 循環器内科
- 消化器内科
- 消化器・内視鏡科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 膠原病リウマチ内科

常勤医: 220 名  
指導医: 93 名

総合内科専門医: 79 名  
Subspecialty専門医: 212名

## 当院内科専門研修プログラムの3コース



## 基本コース ローテーション例

- 3年間の内科専門研修に集中し、総合内科専門医に該当する「内科指導医」取得も目指すコース。
- 内科専門医を目指すサブスペシャリティ領域が決まらない専攻医は、基本コースでスタートし研修途中で希望する領域が決まれば、各科重点コースへ変更することが可能です。
- 本コースを選択した場合は、入局は総合診療科となります。

これまで2名の専攻医がこのコースを選択

専攻医研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科1	内科2	救急/GIM		内科4	内科5	内科6					
2年目	内科7	内科8	内科9	内科10	その他(感染症など)・予備							
3年目	連携施設 総合内科、地域医療、初診+再診外来 週1回担当 領域で症例経験の足りないところを重点的に研修											



2017/5/12

### GIMでの研修は？

・今年度は専門研修1年目(PGY3)専攻医が3名、3ヶ月ずつGIMをローテート(総合内科研修)。

・日勤帯の救急外来診療も担当し、救急研修に充てることができます。

・疾患群のTop 20は右の通りでバラエティーに富んでいます。これにCOVID-19症例が加わります。

・症例を初療時から担当すること、チーム内にすぐに相談できる専門家・指導医がいる環境のため、他とは違う形での内科研修が可能です。

Nov. 2020～Jun.2021

疾患群	症例数
肺炎	85
肺血管出血(肺塞出血など)	44
尿路感染症(腎盂腎炎など)	32
胆嚢炎・胆管炎	31
膵炎	27
原因不明の発熱	14
膵炎	12
肝臓炎(静脈瘤出血、肝性昏睡など)	12
イレウス	11
心不全	11
膵臓がん	7
脱水症	7
貧血症	5
蜂窩織炎	5
薬毒障害	4
横紋筋融解症	4
骨折	4
腎不全	4
糖尿病	4
クローン病・潰瘍性大腸炎	4

### 各科重点コース 4年研修型ローテーション例

・4年研修型では、他科ローテーション後、2年目の1年間はサブスペシャリティ研修期間とし、3年目に連携施設での内科研修を行います。

・4年目は基幹施設での研修を再開し、前半は領域で症例経験の足りないところを重点的に研修し、後半はサブスペシャリティ研修期間とします。

・ライフイベントに応じてフレキシブルなローテーションを作ることができます。

専攻医研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	入局内科にて初期トレーニング			他内科1	他内科2	他内科3	救急/GIM					
2年目	1年目にJMECCを受講・初期研修時の実績をみて内科領域を選択											
3年目	入局科にてサブスペシャリティ研修											
4年目	連携施設											
	総合内科、地域医療、初診+再診外来 週1回担当											
4年目	領域で症例経験の足りないところを重点的に研修											
	他内科4	他内科5	他内科6	入局科にてサブスペシャリティ研修								
4年目	領域で症例経験の足りないところを重点的に研修											

### ローテーション・スケジュールはフレキシブル

年度初めに、担当指導医が専攻医と相談しながらローテーション・スケジュールを作成してプログラム内で調整後決定しますが、その後の進捗状況によって途中で変更することも可能になっています。

- ・症例が不足している領域への研修スケジュール変更
- ・症例が充足したため、予定されていた領域の研修をサブスペシャリティ研修に変更

など

\* 第二部で当院の専攻医が、具体的にどのようなローテーションで専門研修が進んで認定修了に到達したかお示します。

### 大学院重点コース

・本コースでは、内科専門医研修を行ないながら大学院に所属して医学研究を行い、内科専門医取得とともに博士(医学)取得も可能とある。

・内科全領域の豊富な症例数と多くの指導医、そして医学研究者が指導にあたる女子医大病院では基本領域の到達基準をクリアしつつ、十分な時間を研究に割くことができるのが特徴。

専攻医研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	入局内科にて初期トレーニング		連携施設									
2年目	1年目にJMECCを受講											
3年目	総合内科、地域医療、初診+再診外来 週1回担当											
4年目	〇〇内科学 大学院 (内科各科で一般研修は継続する、2か月ごとローテーションを想定)											
4年目	〇〇内科学 大学院 (内科各科で一般研修は継続する、2か月ごとローテーションを想定)											
4年目	〇〇内科学 大学院 (内科各科で一般研修は継続する、2か月ごとローテーションを想定)											
4年目	領域で症例経験の足りないところを重点的に研修											

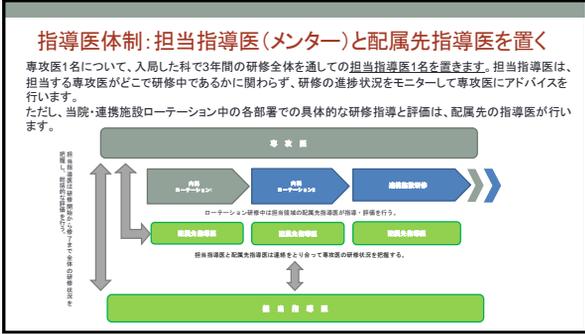
### 連携病院:

各地域で基幹病院が揃っていて、こちらでもしっかりと指導医のもと内科研修、サブスペシャリティ研修ができます。

- 東京都(22施設)**  
東京女子医科大学東医療センター、国立病院機構東京病院、多摩総合医療センター、多摩北部医療センター、大久保病院、都立大塚病院、都立駒込病院、健康長寿医療センター、JCHO東京山手メディカルセンター、東京労災病院、至誠会第二病院、城西病院、荏窪病院、榊原記念病院、公立昭和病院、河北総合病院、榊原記念病院、八王子消化器病院、立正佼成会附属佼成病院、関東中央病院、心臓血管研究所付属病院、西新井ハートセンター病院
- 千葉県(5施設)**  
東京女子医科大学附属八千代医療センター、谷津保健病院、亀田総合病院、キッコーマン総合病院
- 神奈川県(8施設)**  
国立病院機構横浜医療センター、川崎市立井田病院、川崎市立川崎病院、横浜労災病院、JCHO相模野病院、海老名総合病院、平塚市民病院、日本鋼管病院

### 連携病院

- 埼玉県(6施設)**  
戸田中央総合病院、TMGあさか医療センター、自治医科大学附属さいたま医療センター、済生会栗橋病院、済生会川口総合病院、さいたま赤十字病院
- 茨城県(3施設)**  
茨城県立中央病院、西山堂慶和病院、牛久愛和総合病院
- 群馬県**  
日高病院
- 山梨県**  
大月市立中央病院
- 宮城県**  
仙台循環器病センター
- 新潟県**  
立川総合病院
- 長野県**  
諏訪中央病院
- 静岡県**  
聖隷浜松病院
- 大阪府**  
国立循環器病研究センター



- ### 評価と修了判定
- 統括責任者はJ-Oslerを用いて研修内容を評価し、以下の修了を確認します。  
**研修プログラム管理委員会で合議のうえ修了判定を行います。**
1. 担当医として全70疾患群のすべてを経験し、200症例以上を経験することが目標ですが、修了認定には、**担当医として56疾患群以上、160症例以上の症例を経験し、登録することが必要。**
  2. 29編の病歴要約が内科学会二次評価を経て受理されていること。
  3. 所定の2編の学会発表または論文発表
  4. JMECC受講: \*院内で開催しています。
  5. プログラムで定める講習会受講(医療安全、感染対策、倫理)
  6. 指導医とメディカルスタッフによる360度評価

### 内科専門研修 = 内科全般(全分野)の症例経験

疾患	症例数(1)	症例数(2)	症例数(3)	症例数(4)	症例数(5)	症例数(6)	症例数(7)	症例数(8)	症例数(9)	症例数(10)	症例数(11)	症例数(12)	症例数(13)	症例数(14)	症例数(15)	症例数(16)	症例数(17)	症例数(18)	症例数(19)	症例数(20)
呼吸器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
消化器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
循環器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
皮膚科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
放射線科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
耳鼻科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総合診療科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
救急科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
産科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
皮膚科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
消化器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
呼吸器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
循環器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
皮膚科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
放射線科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
耳鼻科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総合診療科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
救急科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
産科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
皮膚科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
消化器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
呼吸器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
循環器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
皮膚科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
放射線科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
耳鼻科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総合診療科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
救急科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
産科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
皮膚科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
消化器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
呼吸器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
循環器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
皮膚科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
放射線科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
耳鼻科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総合診療科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
救急科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
産科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
皮膚科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
消化器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
呼吸器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
循環器科	1	1	1	1	1															

## 当院での内科専門研修は・・・

大学病院ならではの専門性と多様性に富んだ症例を経験できること、内科研修終了後次のステップへシームレスにつなぐことができるのが特徴。

## 2022年度 内科専攻医募集

- 定員（東京都のシーリングによる）  
22名 通常枠 16名（連携施設での研修1年以上）  
連携プログラム枠 6名（連携施設での研修1.5年以上）
- 採用試験日程など
  - 未定：昨年は一次登録終了後2020/11/16～11/24に面接試験を行いました。
- 2022年4月より内科専門研修プログラム専攻医（以下専攻医）として研修を開始し、学内では「後期研修医」として各内科に所属します。

## 東京女子医科大学 循環器内科 TWMU Department of cardiology

☆多東京女子医科大学循環器内科HP  
<http://twmu-cardiology.jp/>  
☆多Facebook  
<https://www.facebook.com/TWMU.HJ/>  
☆多医局長アドレス  
[meditop.au@twmu.ac.jp](mailto:meditop.au@twmu.ac.jp)

### 循環器内科の特徴

患者さんのための  
**Cardiology**

検査・診断・治療

- 画像診断
  - 心エコー
  - 核医学・CT/MRI/PET
- 治療
  - 心臓カテーテル検査・治療
  - TAVI・Mitra Clip
  - カテーテルアブレーション
  - ペースメーカー
  - ICD・CRT-D
  - デバイス撤去(エキシマレーザー)
  - 心臓移植
  - 心臓リハビリテーション

研究

- 臨床研究
- 基礎研究
- 多施設共同研究

多種・多様な疾患を経験することができます。

循環器科：約 15 ヵ月  
他科内科：約 3-6 ヵ月  
EMD：約 3 ヵ月

●2021年度後期研修医ローテーション

研修科	研修医	研修期間	研修内容	研修医	研修期間	研修内容
循環器科	15	15ヵ月	循環器科	15	15ヵ月	循環器科
内科	3-6	3-6ヵ月	内科	3-6	3-6ヵ月	内科
EMD	3	3ヵ月	EMD	3	3ヵ月	EMD

大学院(4年間) 出向 or 字内指導医  
医師補士 助教  
内科専門医 循環器専門医 学位

### 循環器病 患者 主治医

- 虚血 (PCI, PPI)
- SHD (TAVI, MitraClip, ASD)
- リハビリ (心リハ, CPX)
- 画像 (RI, CCT, CMR, PET)
- エコー (負荷エコー, TTE/TEE)
- 不整脈 (アブレーション・デバイス)
- 病理 (心筋生検)
- 心臓外科 (外科手術)
- 他科 (感傷科, 膠原病内科, 血液内科など)
- CCU (重症化, Impella, PCPS)

主治医として診療のdirector/managerとして各部門と連携をとりながら患者に適切な治療を提供する

### 心不全・薬物治療

エビデンスにもとづいた治療の提供

**HFpEF** preserved ejection fraction  
diastolic dysfunction

- 利尿薬
- 合併症に対する治療が重要 (高血圧, 腎不全, 心筋動, 貧血, 糖尿病...)

**HFrEF** reduced ejection fraction  
systolic dysfunction

- ACE阻害薬/ARB, β 遮断薬, ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬
- イバブジン, ARNI, ダハグリフロジン (SGLT2阻害薬)

### 様々な心筋症

診断・治療において他部署のスペシャリストの存在は不可欠!

### 弁膜症

大動脈弁狭窄症(AS) TAVI

僧帽弁閉鎖不全症(MR) Mitra Clip

カテーテル治療の発展に伴い治療対象の拡大、カテーテル治療？外科治療？患者にとって最適な治療は？総合的に判断する。

### 人工心臓・心臓移植

リハビリ室

心機能回復

LVADでの移植待機期間を安全にサポート  
移植後もよりよい患者の人生のために管理

### 診療実績(Echo Labo/放射線)

心エコー	約12000件
経食道エコー	約500件
心筋シンチ	約3000件
心臓MRI	約200件
冠動脈CT	約100件

1年間のカテーテル件数	2200件
1年間のPCI件数	500件
1年間のEVT件数	320件
1年間のTAVI件数	120件
1年間のMitraClip件数	30件

TWMU CARDIOLOGY

### 不整脈に対するカテーテルアブレーション治療

- 最新機器がすべて使用可能
- 不整脈治療がより身近で理解しやすくなった

心臓細胞に対する静脈経路薬投与

不整脈カテーテル治療

心臓細胞に対するバルーンテクノロジー  
クライオバルーン (冷却)    ホットバルーン    レーザーバルーン

年	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
件数	100	150	200	250	300	350	400	450

### デバイス治療

#### 日々進化しているテクノロジー

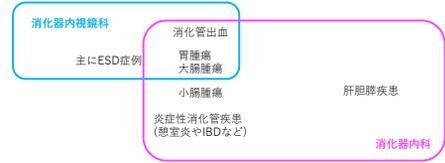
2000年心臓再同期療法    2009年皮下植え込み型除細動器    2017年リードレスペースメーカー

リード除去手術    疼痛軽減のためのレーザーシース

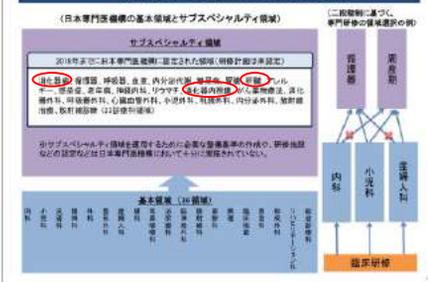
ポケット感染

# 消化器内科説明会

## 当科の体制



### 専門医の基本領域とサブスペシャリティ領域



## 消化器領域のサブスペシャリティ

- 消化器病専門医 (会員歴4年以上)
- 消化器内視鏡専門医 (会員歴5年以上)
- 肝臓学会 (申請時会員)

3つの専門医を取得できる

## 大学病院で研修するメリット

- 学位・専門医の取得がしやすい。
- 最先端の知識・手技を学びやすい
- 基礎研究や留学の選択肢がある。
- 子育てへのメリットがある。
- 割の良いアルバイトを探しやすい。



### 専攻医の1週間

月2回 当直

	月	火	水	木	金	土	日
午前	朝回診		研究日	朝回診	医局会 新患プレゼン	朝回診	休日
	臓器別回診 (肝・胆・膵)	病棟 検査		病棟 検査	教授回診	病棟 検査	
	臓器別回診 (大腸)				昼回診		
午後	病棟 検査	病棟 検査	研究日	病棟 検査	病棟 検査		
	夕回診	夕回診		夕回診	夕回診		

## 関連病院

- 至誠会第二病院
- 八王子消化器病センター
- 埼玉県済生会栗橋病院
- 独立行政法人 国立病院機構 横浜医療センター
- 東京女子医科大学 八千代医療センター
- 谷津保健病院

内科監査医科(1)において実施される「病歴録」「診察録」の記載事項の調査結果について

項目	調査項目	調査項目	調査項目	調査項目	調査項目
病歴録	病歴録(1)	病歴録(2)	病歴録(3)	病歴録(4)	病歴録(5)
	病歴録(1)	病歴録(2)	病歴録(3)	病歴録(4)	病歴録(5)
	病歴録(1)	病歴録(2)	病歴録(3)	病歴録(4)	病歴録(5)
	病歴録(1)	病歴録(2)	病歴録(3)	病歴録(4)	病歴録(5)
	病歴録(1)	病歴録(2)	病歴録(3)	病歴録(4)	病歴録(5)
	病歴録(1)	病歴録(2)	病歴録(3)	病歴録(4)	病歴録(5)
	病歴録(1)	病歴録(2)	病歴録(3)	病歴録(4)	病歴録(5)
	病歴録(1)	病歴録(2)	病歴録(3)	病歴録(4)	病歴録(5)
	病歴録(1)	病歴録(2)	病歴録(3)	病歴録(4)	病歴録(5)
	病歴録(1)	病歴録(2)	病歴録(3)	病歴録(4)	病歴録(5)
診察録	診察録(1)	診察録(2)	診察録(3)	診察録(4)	診察録(5)
	診察録(1)	診察録(2)	診察録(3)	診察録(4)	診察録(5)
	診察録(1)	診察録(2)	診察録(3)	診察録(4)	診察録(5)
	診察録(1)	診察録(2)	診察録(3)	診察録(4)	診察録(5)
	診察録(1)	診察録(2)	診察録(3)	診察録(4)	診察録(5)
	診察録(1)	診察録(2)	診察録(3)	診察録(4)	診察録(5)
	診察録(1)	診察録(2)	診察録(3)	診察録(4)	診察録(5)
	診察録(1)	診察録(2)	診察録(3)	診察録(4)	診察録(5)
	診察録(1)	診察録(2)	診察録(3)	診察録(4)	診察録(5)
	診察録(1)	診察録(2)	診察録(3)	診察録(4)	診察録(5)

① 病歴録(1)～(5)は、病歴録(1)～(5)の調査結果を示す。② 診察録(1)～(5)は、診察録(1)～(5)の調査結果を示す。③ 病歴録(1)～(5)は、病歴録(1)～(5)の調査結果を示す。④ 診察録(1)～(5)は、診察録(1)～(5)の調査結果を示す。⑤ 病歴録(1)～(5)は、病歴録(1)～(5)の調査結果を示す。⑥ 診察録(1)～(5)は、診察録(1)～(5)の調査結果を示す。⑦ 病歴録(1)～(5)は、病歴録(1)～(5)の調査結果を示す。⑧ 診察録(1)～(5)は、診察録(1)～(5)の調査結果を示す。⑨ 病歴録(1)～(5)は、病歴録(1)～(5)の調査結果を示す。⑩ 診察録(1)～(5)は、診察録(1)～(5)の調査結果を示す。

ローテーション1ヶ月の他科専攻医

科	専攻医	病歴録	診察録
1	専攻医	病歴録	診察録
	専攻医	病歴録	診察録
2	専攻医	病歴録	診察録
	専攻医	病歴録	診察録
3	専攻医	病歴録	診察録
	専攻医	病歴録	診察録
4	専攻医	病歴録	診察録
	専攻医	病歴録	診察録
5	専攻医	病歴録	診察録
	専攻医	病歴録	診察録

剖検症例 1例  
外科転科症例 2例

## 東京女子医大 呼吸器内科概要

- 1990年 呼吸器外科とともに呼吸器センターを設立
- 2018年 内科学講座呼吸器内科学分野教授・基幹分野長 多賀谷 悦子先生が就任
- 2019年 東京都アレルギー疾患医療専門病院に指定

## 東京女子医大 呼吸器内科概要

安全な医療, 疾病に関する専門的知識, 高度の技術指導

↓  
総合内科専門医・呼吸器内科専門医・アレルギー専門医  
呼吸器内視鏡専門医・がん治療機構認定医

- 国内・海外留学
- 個々のライフステージを勘案した教育システム

リサーチマインド

コミュニケーション能力

プレゼンテーション能力

## 医師支援

### ■ 仕事の継続

- ・短時間勤務制度(育児, 介護)
- ・複数主治医制(チーム性)
- ・ジョブシェアリング制度導入
- ・復帰支援 (産休, 育休後, 留学後)
- ・禁煙外来, 喘息日常管理支援システム
- ・長時間労働の軽減
- ・「Head」「Husband」「Housemaid」



### ■ キャリアアップ

- ・女性指導医の育成, 支援
- ・社会貢献
- ・経験を積ませる, 新たな仕事にチャレンジ
- ・病院, 学会, 医師会などの役割への登用
- ・海外留学



**働きやすい環境を整えています。**

## 呼吸器内科 週間スケジュール

	午前		午後	
月	病棟	気管支鏡検査 (TBLB)	放射線カンファレンス	
火	病棟 気管支鏡検査 (TBNA)	病棟		
水	病棟	病棟	気管支鏡カンファレンス	
木	新患報告 退院報告	教授回診・抄読会	気管支鏡検査 (TBLB)	クリニカルチェストカンファレンス
金	病棟 気管支鏡検査 (TBNA)	病棟		
土	病棟			

## 内科専攻医・後期研修スケジュール

	研修場所	内容
1年	病棟、検査、	入院患者の診断・治療・管理、画像診断、気管支鏡検査、呼吸機能検査、学会発表 内科・総合内科ローテート
2年	連携病院	
3年	病棟、検査、外来	
4年	病棟、検査、外来	内科総合専門医試験
5年	病棟、検査、外来	呼吸器学会専門医試験

## 専門医

- ・総合内科専門医
  - ・呼吸器学会専門医
  - ・呼吸器内視鏡専門医
  - ・日本アレルギー学会専門医
  - ・日本がん治療機構認定医 など
- 
- ・インфекションコントロールドクター ICD
  - ・感染症学会専門医
  - ・日本医師会認定産業医
- なども取得可能です。

## 連携病院・留学など

東京都保健医療公社大久保病院、済生会栗橋病院、東京女子医大八千代医療センター、茨城県立中央病院、国立病院機構東京病院など

出張先は、皆さんの希望を聞いて決めていきます。

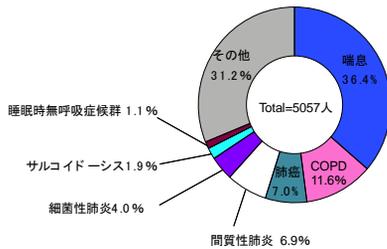
海外留学も可能で、これまで多くの医師が経験しています。留学先は、バージニアコモンウェルス大学、プリティッシュコロンビア大学、カリフォルニア大学、ピッツバーグ大学、ネブラスカ大学、ハーバード大学、スタンフォード大学 等。

## 経験できる症例

- ・感染症（肺炎、胸膜炎、結核、真菌症、COVID-19肺炎等）
- ・腫瘍（肺癌、縦隔腫瘍、胸膜中皮腫）
- ・アレルギー性疾患（気管支喘息、好酸球性肺炎、過敏性肺炎、サルコイドーシスなど）
- ・間質性肺炎（特発性間質性肺炎、膠原病肺、薬剤性肺炎等）
- ・慢性閉塞性肺疾患
- ・肺循環障害（肺塞栓、肺梗塞）
- ・睡眠時無呼吸症候群

分野は多岐にわたり、多くの症例を経験することができます。

## 令和元年外来患者数



## 経験できる手技・治療

- ・人工呼吸管理（気管挿管、NIPPV非侵襲的陽圧換気）
- ・胸部画像診断（胸部CT・X線、PET）
- ・気管支鏡（内腔観察、生検、吸痰）
- ・呼吸機能検査
- ・胸腔ドレナージ、胸水穿刺
- ・緩和治療
- ・禁煙治療

様々な手技、治療を経験することができ、今後の診療に生かすことができます。

## 研究における今後の展望

・肺癌ドライバー遺伝子  
・喘息・COPDにおける  
気道炎症の病態解明

・他科との共同研究  
（基礎研究・臨床研究）  
・他施設共同研究

↓  
トランスレーショナルリサーチ  
precision medicine  
先端医療技術の開発

## 連絡先

見学はいつでも可能です。  
医局説明も随時行っています。  
[医局長八木理充yagi.osamitsu@twmu.ac.jp](mailto:yagi.osamitsu@twmu.ac.jp)  
まで連絡ください。

是非一緒の、臨床・研究を行っていきましょう。

TWUMU DEPARTMENT OF  
HEMATOLOGY

## 東京女子医科大学 血液内科



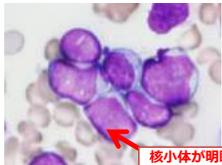
### 血液内科 週間スケジュール

曜日	朝	午前	午後
月		病棟業務	病棟業務 研究カンファレンス
火		病棟業務	骨髄検査
水	抄読会	教授回診	症例検討会 移植カンファレンス 病理カンファレンス(月1)
木		病棟業務	骨髄検査
金		病棟業務	病棟業務
土		チャート回診 (第3土曜日なし)	

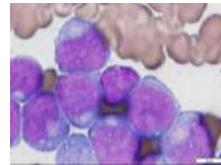
### 血液内科で経験できる疾患

- 急性白血病 (ALL/AML)
- 造血不全 (MDS/再生不良性貧血 etc.)
- リンパ系腫瘍 (多発性骨髄腫、悪性リンパ腫)
- 移植後 GVHD
- 貧血疾患 (溶血性貧血 etc.)
- 血栓/血小板疾患/凝固異常 (ITP, 血友病)
- 免疫不全に伴う様々な感染症
- その他
  - POEMS症候群、キャスルマン病、アミロイドーシス

### 様々な急性白血病



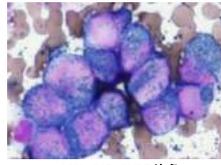
核小体が明瞭  
AML-M1



AML-M2 (MG染色) 下段と同一症例

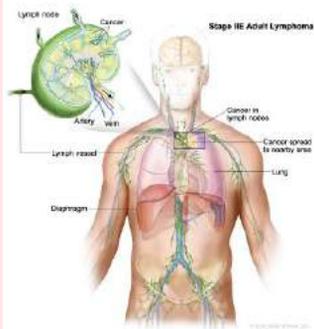


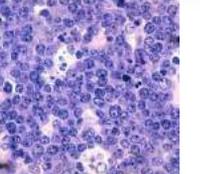
Auer小体  
AML-M3 (急性前骨髄球性白血病)



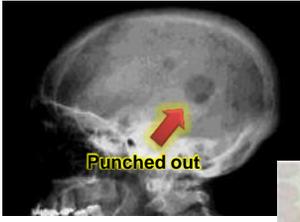
AML-M2 (MPO染色)

### 悪性リンパ腫

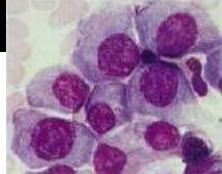




### 多発性骨髄腫



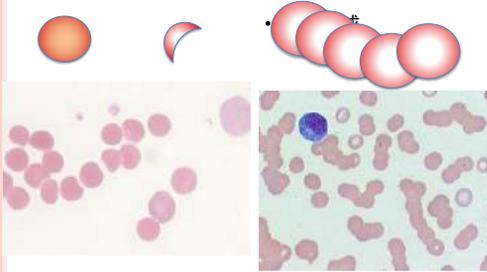
Punched out

## 赤血球/貧血疾患

球状赤血球/鎌状赤血球

骨髓腫/連鎖形成



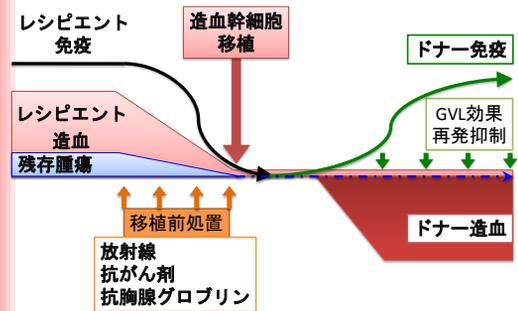
## 血液内科で経験できること

- 造血器腫瘍に対する化学療法
- 造血幹細胞移植
- 免疫抑制患者の管理
- 輸血療法の管理
- 侵襲的演技
  - 中心静脈カテーテル挿入
  - 骨髓検査/採取
  - 腰椎穿刺

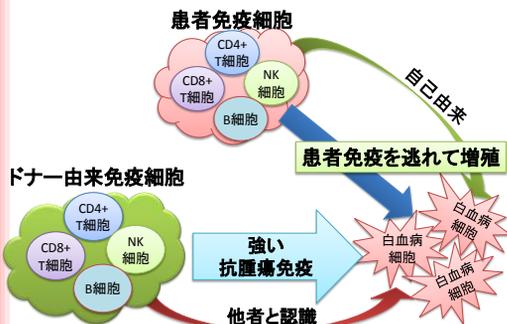
## 造血器腫瘍に対する化学療法

- 強力な化学療法
- 分子標的薬
  - チロシンキナーゼ阻害薬、JAK2阻害薬
  - プロテアソーム阻害薬、HDAC阻害薬 etc.
- 抗体療法
  - 抗CD20抗体などモノクローナル抗体
  - 抗CD30抗体/MMAE (ドラッグデリバリー)
  - 免疫チェックポイント阻害薬
  - BiTE抗体 二重特性T細胞誘導抗体
- CAR-T療法

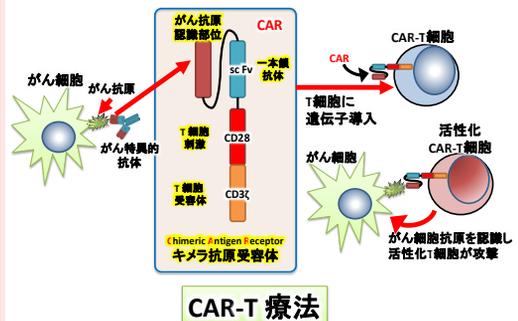
## 造血幹細胞移植の手順



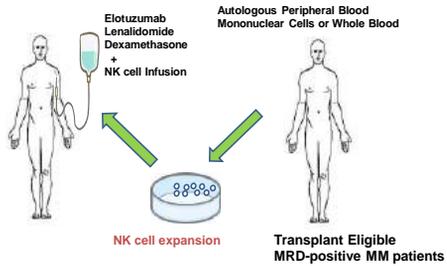
## 同種免疫効果



## T細胞の遺伝子改変によるがん治療



## NK細胞の体外増幅 難治性骨髄腫へNK細胞療法 臨床試験



## 感染症

ニューモシスチス肺炎



アスペルギルス肺炎



播種性帯状疱疹



偽膜性腸炎



口腔内カンジダ症



## 骨髄検査

腸骨へ針を刺して骨髄に到達  
骨髄内の血液を吸引  
または、くり抜くように生検



## 骨髄採取術

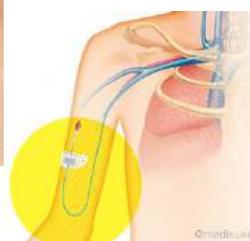


## 中心静脈カテ

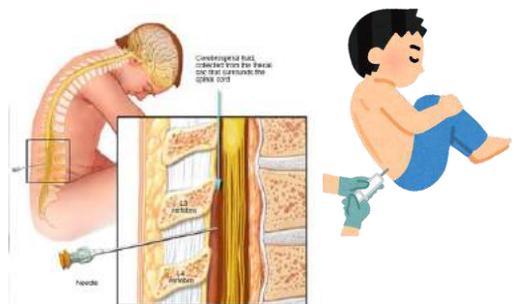


頸部 CVC

PICC



## 腰椎穿刺



## 血液専門医取得までのフロー



## 血液内科で取得できる専門医

### 血液専門医

- 日本血液学会

### 移植認定医

- 日本造血・免疫細胞療法学会

### 日本輸血・細胞治療学会認定医

- 日本輸血・細胞治療学会

### 日本がん治療認定医

- 日本がん治療認定医機構

### がん薬物療法専門医

- 日本臨床腫瘍学会



## 専門医

### 血液専門医

- 内科サブスペシャルティ-専門医
- 血液内科の専門医として標榜可能

### 移植認定医

- 日本骨髄バンクの認定施設要件
- CAR-T療法など、各種免疫細胞療法の実施に必要な資格となっている。

## ワークライフバランスの実現

出産後の病棟復帰率 100%

- 指導医 スタッフ 6名  
- 育児中：3名
- 病棟/外来 助教 5名  
- 育児中：2名 (時短勤務 1名)
- 病棟 後期研修医 7名  
- 産休：1名 育休：1名

時間外/休日は基本的に当直/オンコール対応  
病棟担当も17-18時に帰宅可  
お子さんの発熱時、お互いに代理をたて休暇取得可能です



女子医大 血液内科への入局をお待ちしています



2021年7月10日(土)  
内科専門研修プログラム合同説明会

## 東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科のご紹介

高血圧・内分泌内科 医局長 関 康史

## 高血圧・内分泌内科の歴史

1954年 第二内科発足 中山光重教授

1966年 小坂樹徳 主任教授就任

1972年 鎮目和夫 主任教授就任 (内分泌学の第1人者)  
以来、日本における内分泌学の中心に

1984年 内分泌疾患総合医療センター設置  
腎や糖代謝とは別の独立した内分泌疾患の診療体制：珍しい

1989年 出村博 主任教授就任

1999年 高野加寿恵 主任教授就任

2011年 市原淳弘 主任教授就任

下垂体・甲状腺・副腎疾患の診療実績は日本有数

### 内科専攻研修において求められる「疾患群」「症例数」「病歴要約提出数」について

内臓	専攻修3年修了時 研修要約提出数	専攻修3年修了時 症例数	専攻修3年修了時 病歴要約提出数	専攻修3年修了時 症例数	病歴要約提出数
総合内科(一般)	1	1以上	1		2
総合内科(高齢)	1	1以上	1		
総合内科(循環)	1	1以上	1		
消化器	9	5以上	5以上		3以上
循環器	10	5以上	5以上		3
内分泌	4	2以上	2以上		3以上
代謝	5	3以上	3以上		
腎臓	7	4以上	4以上		2
呼吸器	8	4以上	4以上		3
血液	3	2以上	2以上		2
総論					

※1 「内分泌」と「代謝」からは、それぞれ11例ずつ以上の研修要約を提出する。  
例) 「内分泌」2例、「代謝」1例、「内分泌」1例、「代謝」2例

1	下垂体・下垂体疾患	下垂体前葉機能亢進症 下垂体後葉疾患 下垂体後葉機能低下症 下垂体機能低下症 下垂体腺腫 下垂体機能亢進症 下垂体機能低下症 下垂体腺腫 下垂体機能亢進症 下垂体機能低下症 下垂体腺腫	下垂体前葉機能亢進症 下垂体後葉疾患 下垂体後葉機能低下症 下垂体機能低下症 下垂体腺腫 下垂体機能亢進症 下垂体機能低下症 下垂体腺腫 下垂体機能亢進症 下垂体機能低下症 下垂体腺腫
2	甲状腺疾患	甲状腺機能亢進症 甲状腺機能低下症 甲状腺腺腫 甲状腺機能亢進症 甲状腺機能低下症 甲状腺腺腫	甲状腺機能亢進症 甲状腺機能低下症 甲状腺腺腫 甲状腺機能亢進症 甲状腺機能低下症 甲状腺腺腫
3	副甲状腺疾患 (副甲状腺ホルモンシミュレーター阻害薬)	副甲状腺機能亢進症 副甲状腺機能低下症 副甲状腺腺腫 副甲状腺機能亢進症 副甲状腺機能低下症 副甲状腺腺腫	副甲状腺機能亢進症 副甲状腺機能低下症 副甲状腺腺腫 副甲状腺機能亢進症 副甲状腺機能低下症 副甲状腺腺腫
4	多発性内分泌腺異常 性腺疾患	多発性内分泌腺異常 (MEN 1型、2型) 自己免疫性多発性内分泌腺異常 (APS) Tumor 遺伝症 Klinefelter 症候群 多発性副腎皮質症候群 (PPCS- 性分化疾患 性分化疾患 (先天性性腺機能不全症候群)	多発性内分泌腺異常 (MEN 1型、2型) 自己免疫性多発性内分泌腺異常 (APS) Tumor 遺伝症 Klinefelter 症候群 多発性副腎皮質症候群 (PPCS- 性分化疾患 性分化疾患 (先天性性腺機能不全症候群)

※2 「内分泌」と「代謝」からは、それぞれ11例ずつ以上の研修要約を提出する。  
例) 「内分泌」2例、「代謝」1例、「内分泌」1例、「代謝」2例

## 高血圧・内分泌内科 2020年診療実績

分野	疾患	症例数(例)	入院患者数
下垂体	先端巨大症	18	37
	プロラクチノーマ	17	23
	クッシング病/病後性ACTH症候群	4	10
	TSH様生腫瘍	3	8
	下垂体機能低下症	83	15
	妊娠糖尿病	1	4
	甲状腺腫瘍	5	7
	ラトク素腫	21	4
	リンパ管性下垂体炎	3	4
	中脳性尿崩症	23	4
下垂体機能低下症	4	4	
甲状腺	その他の下垂体疾患	10	7
	橋本病	4	6
	無痛性甲状腺炎	1	7
	甲状腺腫瘍	4	6
	その他の甲状腺疾患	8	7
	原発性副甲状腺機能亢進症	17	7
	その他の副甲状腺疾患	3	
	原発性アルドステロン症	302	
	Cushing症候群	24	
	Adison病	13	
副腎	多発性副腎腺腫	13	
	褐色細胞腫	12	
	悪性褐色細胞腫	9	
	先天性アドレナリズム発生腫瘍	9	
	特異性アルドステロン症	37	
	その他の副腎疾患	11	
	原発性	2	
	インスリンノーマ	2	

※1 延べ人数。重複あり 一部その他の疾患を含みます

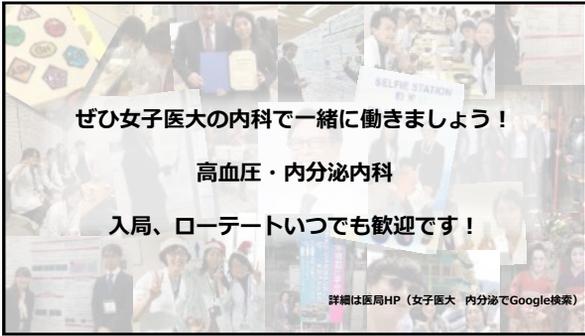
## 高血圧・内分泌内科の特徴

国際学会で発表 学会発表で受賞 都内病院への出向でできる仲間

取得できる主な専門医  
内科専門医・総合内科専門医  
内分泌代謝科(内科)専門医  
日本甲状腺学会甲状腺専門医  
日本高血圧学会高血圧専門医  
日本動脈硬化学会動脈硬化専門医

現在の医局長  
教授1名、准教授1名、講師1名、助教6名  
後期研修医および大学院生13名 (出向3名含む)

比較的小さい科ですが、臨床・研究・教育全て頑張っています!



**ぜひ女子医大の内科と一緒に働きましょう！**

**高血圧・内分泌内科**

**入局、ローテートいつでも歓迎です！**

詳細は医局HP（女子医大 内分泌でGoogle検索）

2021/7/10



# 脳神経内科

脳神経内科 医局長 小林正樹



東京女子医科大学神経内科  
Department of Neurology  
Tokyo Women's Medical University Hospital

- 1. 当科の特徴 “Keywords”
- 2. 診療体制
- 3. 臨床・研究グループ

## 当科の特徴：Stroke+

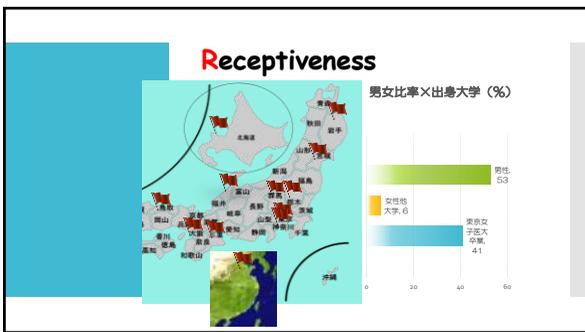
- SusTainability**  
新しい力と個々のキャリアの持続性
- Receptiveness**  
出身大学・経歴の多様性を強みとして受容
- PrOportionate case experiences**  
バランスの良い症例経験
- K(C)ompletteness**  
専門性の向上・検査経験・研究の視点を網羅
- Evolvability**  
臨床実績も学術的成果も高めていく

## SusTainability

新入局の先生

2021年度	1人
2020年度	7人 (女子医大卒2人)
2019年度	3人 (女子医大卒2人)
2018年度	5人
2017年度	5人 (女子医大卒2人)

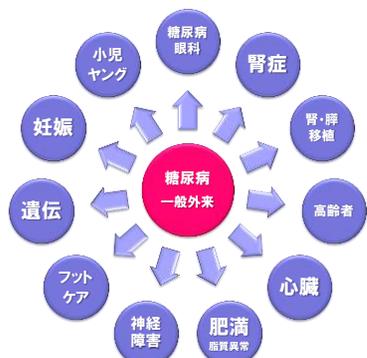
- キャリアの継続
- 最近の対応
  - 時短制度の活用
  - 妊娠等による当直の免除
  - 診療業務の役割分担の調整







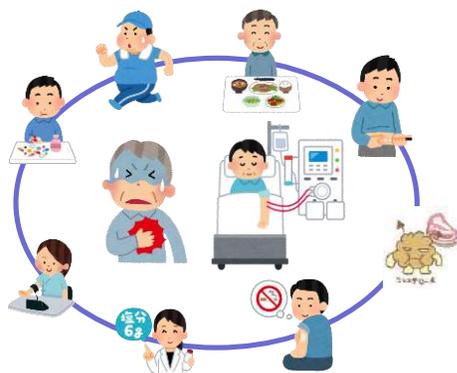
## 糖尿病センターの診療体制



## 都内の大学病院における糖尿病・代謝内科の専門性 (2015年1月, 読売新聞)

大学	専門	受診患者数 (名)	1型糖尿病 (名)	インスリン使用患者 (%)
●東京女子医科大学 糖尿病センター	糖尿病, 1型・小児糖尿病, 網膜症, 腎症, 膵臓移植, 妊娠, 遺伝, 心臓, 脂質異常症, 肥満, 骨, フットケア	8,163	1,128	50
●東京慈恵会医科大学	糖尿病, 1型糖尿病, 腎症	6,591	666	33
●東京医科大学	糖尿病	5,445	145	8
●順天堂大学	糖尿病, 動脈硬化症	3,889	292	30
●慶応義塾大学	糖尿病, 1型糖尿病, 高血圧	3,468	108	25
●東京大学	糖尿病, 高齢者	3,373	230	32
●日本医科大学	脂質異常症, 糖尿病	3,262	97	24
●杏林大学	糖尿病	2,537	230	45
●東邦大学	糖尿病	2,424	177	21
●昭和大学	脂質異常症, 糖尿病	1,898	159	72
●帝京大学	糖尿病	1,181	82	28
●日本大学	糖尿病, 1型・小児糖尿病	1,115	105	35
●東京医科歯科大学	内分泌, 肥満, 糖尿病	282	19	36

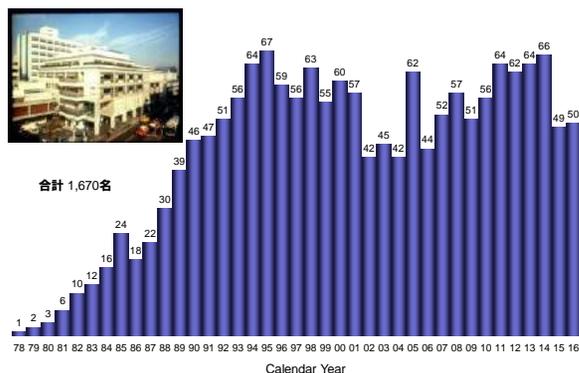
## 糖尿病治療は合併症予防!

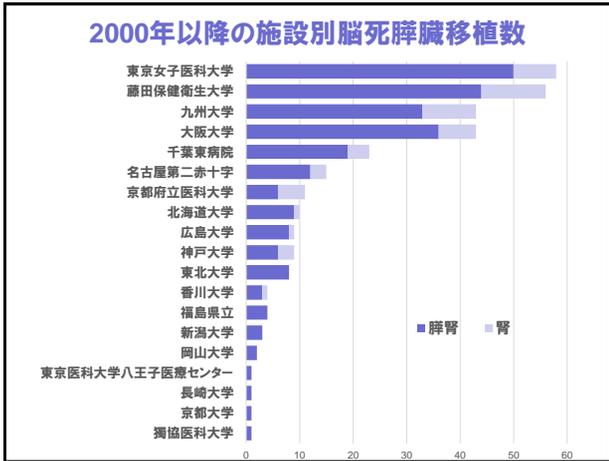
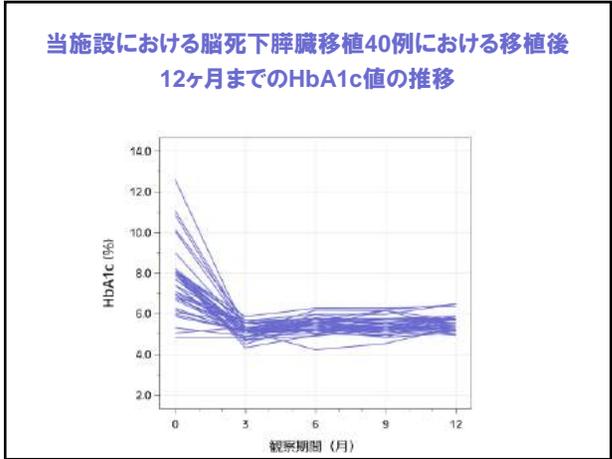
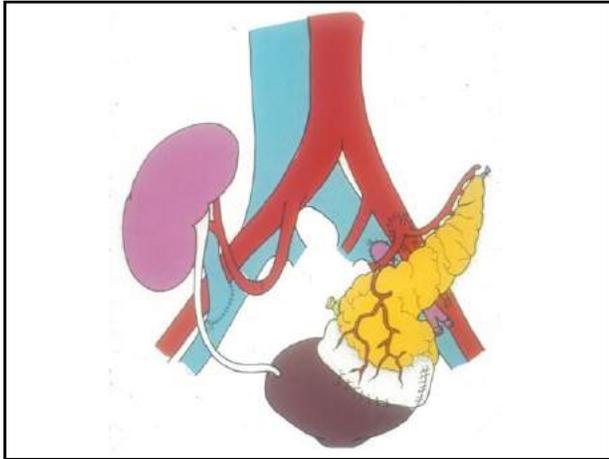


## 「糖尿病の治療マニュアル」 東京女子医科大学糖尿病センター編 (医歯薬出版)



## 東京女子医科大学糖尿病センターにおける 透析導入患者数の推移





### 1型糖尿病に対する根治療法

-Islet Replacement Therapy-

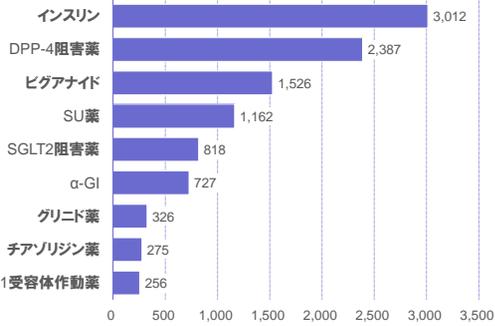
- 臓器移植: 膵 (臓) 移植
- 細胞移植: 膵島移植
- 再生医療: ES細胞, iPS細胞, 細胞シート工学

参考文献: 佐藤 大, 佐藤 第一. 糖尿病. 2012年12月. 2012年12月.

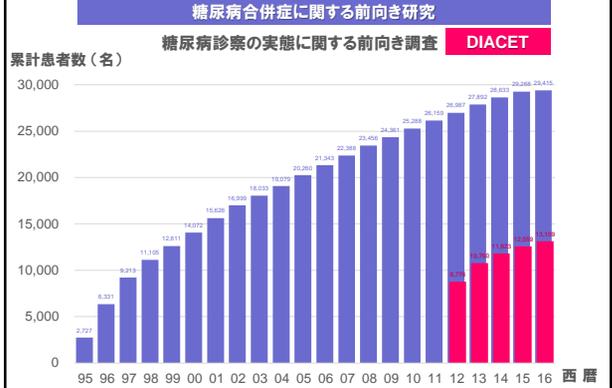
### 高度肥満患者に対する Bariatric Surgery

DeMaria EJ, et al: N Engl J Med 356: 2176-2183, 2007

### 東京女子医科大学糖尿病センターにおける 糖尿病薬処方患者数（2019年6月）



### 当科コホート研究登録患者数

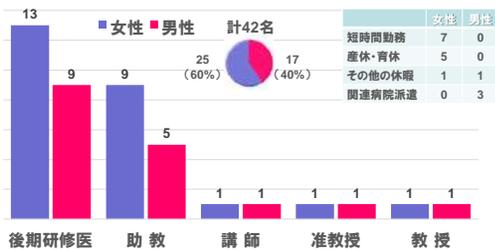


### 糖尿病に関する臨床研究

テーマ	掲載誌	掲載年	デザイン	患者数
●アルブミン尿とGFR	投稿中	-	コホート	26,063
●アルブミン尿	Diabetes Care	2009	コホート	5,445
●高齢者のうつ	J Diabetes Complications	2016	横断	4,233
●糖尿病型とCKD	Diabet Med	2010	コホート	3,575
●アルブミン尿	Nephrology	2015	コホート	3,231
●腎症とうつ	BMJ Open Diabetes Res Care	2016	横断	2,212
●血清ヒルリピン	J Diabetes Investig	2014	コホート	1,915
●アルブミン尿	Diabet Med	2015	コホート	1,802
●脳卒中	Hypertens Res	2010	コホート	1,300
●肥満	Diabetes Res Clin Pract	2008	コホート	1,003
●脳卒中, 冠動脈疾患	Hypertens Res	2010	コホート	1,002

## 女性医師の育成 建学の精神

### 東京女子医科大学糖尿病センター内科常勤医の 役割と性別



### 女性医師のライフイベントに対する配慮と キャリアの継続のための支援

産前休業 産後休業 育児休業 育児休業延長

卒後4年 内科認定医  
卒後7年 学位 糖尿病指導医 開業

- 勤務時間、内容への配慮
- 肩身の狭い思いをさせない
- 代替医師への配慮
- 臨床研究
- 院内保育、病児保育
- 学童保育
- 短時間勤務制度
- 大学院進学
- フレックスタイム
- ワークシェア
- 夫の育児参加
- 離職女性医師の再教育

## ハラスメントのない職場に！

No	ハラスメント種類	定義・内容
1	セクシャル・ハラスメント	相手方の意に反する性的な言動をいう。
2	アカデミック・ハラスメント	教員等が意図的であるか否かを問わず、教育・研究の場における優位な立場や権限を利用し、または逸脱して、指導等を受ける者の学習意欲、就学環境および研究環境を著しく害する不適切な言動および指導をいう。
3	パワー・ハラスメント	階級上優越的地位にある者が意図的であるか無意識的であるかを問わず、職場におけるその地位や権限を利用し、または逸脱して、その部下および同僚の勤労意欲ならびに就業環境を著しく害する言動および指導をいう。
4	マタニティ・ハラスメント	女性職員の妊娠・出産に関する制度等利用に関する言動により就業環境を害すること、あるいは女性職員の妊娠または出産したことおよびその状態に関する言動により就業環境を害することをいう。
5	育児休業・介護休業等に関するハラスメント	育児休業その他育児に関する制度等および介護休業その他介護に関する制度等の利用に関する言動により就業環境を害することをいう。

## 女性医師のライフイベントに対する配慮とキャリアの継続のための支援



卒後4年 内科認定医  
卒後7年 学位 糖尿病指導医 開業

- 勤務時間、内容への配慮
- 肩身の狭い思いをさせない
- 代替医師への配慮
- 臨床研究

- 院内保育、病児保育
- 学童保育
- 短時間勤務制度
- 大学院進学
- フレックスタイム
- ワークシェア
- 夫の育児参加
- 離職女性医師の再教育

## サブスペシャリティ領域の在り方に関するワーキンググループ報告書 厚生労働省 令和元年度 第4回医道審議会 医師分科会 医師専門研修部会 令和2年3月13日

### 内科領域のサブスペシャリティ領域

職種認定	(2) 連携研修を行わない種別領域	(4) 少なくとも1つありサブスペシャリティ領域を定得した後に研修を行う領域
消化器科	消化器内科(専攻)	肝臓科(領域)
肝臓科	消化器内科(専攻)	消化器内科(領域)
消化器内視鏡科	消化器内科(専攻)	消化器内科(領域)
循環器科	循環器内科(専攻)	循環器内科(領域)
呼吸器科	呼吸器内科(専攻)	呼吸器内科(領域)
血液科	血液内科(専攻)	血液内科(領域)
内分泌代謝科	内分泌代謝科(専攻)	内分泌代謝科(領域)
糖尿病科	内分泌代謝科(専攻)	糖尿病内科(領域)
神経内科	神経内科(専攻)	神経内科(領域)
腎臓科	腎臓内科(専攻)	腎臓内科(領域)
リウマチ科	膠原病・リウマチ内科(専攻)	膠原病内科(領域)
アレルギー科	アレルギー科(専攻)	アレルギー(領域)
感染症科	感染症(領域)	感染症(領域)
老年病科	老年病(領域)	老年病(領域)
がん診療連携	がん診療連携(領域)	がん診療連携(領域)

<医師年数> 3 4 5 6 7 8 9  
※領域の名前については、改めて確認が必要となります。

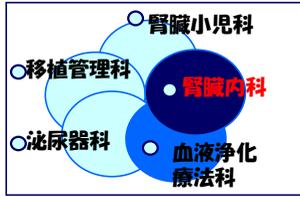
## 内科専門研修プログラム

- 最低限到達目標
  - 2型糖尿病の管理: 食事、運動療法、経口薬の選択
  - 妊娠糖尿病の管理
  - 慢性合併症の診断: 腎症、神経障害、大血管障害
  - 腎症の治療: 診断から透析導入まで
- できれば・・・
  - 感染症に対する抗菌薬の選択: 肺炎、尿路感染症、足壊疽
  - ケトアシドーシスの治療



## 東京女子医科大学腎臓内科とは

### ○ 診療科 腎臓病総合医療センター



### ○ 研究・教育 腎臓内科学講座

## 腎臓内科の臨床

- 腎炎・ネフローゼ  
腎生検（年間100例前後）  
ステロイド、免疫抑制剤の治療
- 腎不全保存期・CKD  
高血圧・脂質異常症・高尿酸血症など  
リスクファクターの管理・食事療法などの生活教育  
腎不全患者の内科疾患全般の治療・管理
- 血液透析・腹膜透析 導入（年間100例前後）・管理  
（透析用カテーテルの挿入、フラッドアクセス作成）  
血液透析合併症  
透析患者の内科疾患全般の治療・管理
- 急性血液浄化療法・集中治療  
特殊透析、血漿交換、吸着療法

## 腎臓内科臨床教育の特色

- 内科臨床を基本とした、腎臓専門医療。 高度な最先端医療
  - 腎臓病総合医療センターとしての総合診療  
（腎臓外科、泌尿器科、腎臓小児科、血液浄化療法科との強い連携）  
腎疾患を通じ内科全般に対応できる臨床能力の育成  
専門医取得のサポート（豊富な症例）  
（内科専門医・腎臓専門医・透析専門医取得可能）  
予約外診察制度による外来診察の教育  
地域と連携した診療（転院の積極的受入れ、逆紹介）  
日常の臨床からつながる研究[学位(医学博士)の取得]
- 大学内、出張病院ともに充実した研修 充実した教育
  - 指導医：8年以上の腎臓・透析専門医  
完全な班体制での診療
  - 出張病院：全て臨床研修病院  
内科・腎臓・透析学会研修指定病院  
→専門医取得に重要  
部長はほぼ腎臓内科OB・OG

## 腎臓内科の関連病院

病院名	所在地	指導責任者	病床数
東医療センター	東京都荒川区	小川 哲也	450
八千代医療センター	千葉県八千代市	小池 美菜子	501
都立大久保病院	東京都新宿区	若井 幸子	304
東京労災病院	東京都大田区	眞部 俊	400
横浜労災病院	横浜市港北区	波多野 道康	650
済生会川口総合病院	埼玉県川口市	窪田 研二	400
戸田中央総合病院	埼玉県戸田市	井野 純	492
済生会栗橋病院	埼玉県北葛飾郡	杉浦 秀和	320
日高病院	群馬県高崎市	筒井 貴朗	287
東和病院	東京都足立区	大貫 貴子	299

## 腎臓内科の主なアルバイト病院

病院名	病院名
竹田総合病院	大月市立中央病院
日高病院	平成日高クリニック
富岡クリニック	ときわクリニック
東和病院	秋葉原いずみクリニック
新宿石川クリニック	東京フロンティア大塚駅前クリニック
斉藤記念病院	斉藤記念クリニック
高円寺すずきクリニック	敬愛病院
阿佐谷すずき診療所	世田谷腎クリニック
吉祥寺あさひ病院	門仲腎クリニック
須田内科クリニック	須田クリニック
四谷腎クリニック	埴仁会蔵クリニック

膠原病リウマチ内科での内科研修



曜日	午前	午後
月		
火		病棟長回診 (14:30-16:30)
水		
木	診療部長回診 (9:00-11:00)	外来カンファレンス (12:00-13:00) 医局会 (16:30-17:30) (17:00-18:00)
金		
土	病棟長回診 (10:30-12:00)	
日		

関節所見がとれるようになります



関節X線が読めるようになります



関節穿刺ができるようになります



関節エコーを学ぶ機会があります



## 自己抗体検査のオーダーと結果のみかたを学べます



## 不明熱患者の体系的アプローチを学べます



- 不明熱の原因
- 感染症: 47%
  - **膠原病: 18%**
  - 悪性腫瘍: 6%
- (大嶋弘子, 内藤俊夫: 総合診療科における不明熱患者215症例の解析, 順天堂医学, 2005;51:167)
- その他: アレルギー、薬剤熱、詐熱

【内科の科学 第5版】(9784264192949) 143頁

## 日和見感染症の予防・診断・治療を学べます

### POINT 日和見感染とは？

免疫力の低下した者が、健康者は感染症を起こさないような病原体によって感染症を引き起こすこと。

高齢者、放射線や抗がん剤治療中の患者など

#### 主な原因菌

- (1) 細菌性 → MRSA感染症、緑膿菌感染症
- (2) 真菌性 → カンジダ症、ニューモシスチス肺炎
- (3) ウイルス性 → サイトメガロウイルス感染症、ヘルペス
- (4) 寄生虫性 → タリクスボリウム症、トキソプラズマ



## さまざまな肺疾患と画像をみる機会があります



薬剤性肺炎



ニューモシスチス肺炎

## 膠原病リウマチ内科

膠原病リウマチ内科/膠原病リウマチ痛風センターの現況

リウマチ性疾患（膠原病・リウマチ・痛風）に特化した体制

診療：患者 15万例 / 30年  
研究：英文論文 約600編  
教育：卒前・卒後教育、IORセミナー、公開講座

東京女子医科大学における  
特色ある診療センター

リウマチ学における  
日本のトップランナー



## 当科の特徴

- 膠原病、関節リウマチ、痛風をはじめとしたリウマチ性疾患の患者を国内で最も多く診療している。東京女子医科大学膠原病リウマチ痛風センターの内科部門です。膠原病リウマチ内科と整形外科（リウマチ部門）、小児リウマチ科で、「膠原病リウマチ痛風センター」という1つの診療センターを形成していますが、研修は独立しています。
- リウマチ性疾患全般を対象としており（外来患者数ほどのリウマチ性疾患でも日本最大規模）、内科的治療としては最新の薬物療法を網羅し、合併症治療も含めて全人的医療を行っています。必要な症例については、整形外科（リウマチ部門）で手術も行っており、関節リウマチに対する手術件数では全国1位にランクされています。
- 国内最大規模の施設の使命として、外部の若手医師を対象としたセミナーの定期的開催など、若手リウマチ医の教育・育成にも積極的に取り組んでいます。また、豊富な症例を背景とした臨床・基礎研究も活発に行い、国内屈指の業績を挙げ続けています。

## 診療

- 膠原病リウマチ内科年間入院症例数（COVID-19診療などのため、例年より少なめです）
  - 合計313例
  - 主な内訳: 関節リウマチ79例、SLE51例、強皮症46例、血管炎33例、筋炎33例
  - 研修医1名あたりの担当症例数は、上記を7～8で割った程度です。
- 膠原病リウマチ内科の入院症例は、おもに、膠原病～類縁疾患の精査加療、関節リウマチなどが基礎疾患の患者の合併症（感染症など）になります。さらに自科外来から多くの緊急入院を受け入れ、重篤病態も多くみえています。他科入院中の患者がリウマチ性疾患であることが判明して転科を受け入れたり、治療困難な患者を他院から転入院で受け入れることもしばしばあります。
- 外来患者数は、1日平均175名、再診患者は月4,400名、初診患者は160名です。コロナ禍においても、外来患者数は本院全診療科においても最大規模ですが、リウマチ科としても日本最大規模です。なかでも関節リウマチは約4,000名の患者さんが通院しています。

## 関連病院

- おもな学外関連医療施設: 都立大塚病院、川崎市立川崎病院、川崎市立井田病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、東京山手メディカルセンターなど。
- **新内科専門医プログラム**では、当科を将来の志望科とする後期研修医については、2年目の連携施設での研修先として、上記病院が候補となります。

## 問合せ先

東京女子医科大学医学部内科学講座膠原病リウマチ内科学分野  
医局長 勝又 康弘  
TEL 03-3353-8111（大代表）  
e-mail katsumata@twmu.ac.jp  
東京女子医科大学膠原病リウマチ内科 ホームページ  
<http://www.twmu.ac.jp/1OR/>

